

労働市場の概要（平成29年4月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成29年4月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.72倍となり、前月に比べ0.01ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は0.9%減少し、有効求職者数(季節調整値)も1.8%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は4.2%減少し、新規求職者数(季節調整値)も5.7%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、製造業(7.8%増)、運輸業・郵便業(17.1%増)、医療・福祉(0.2%増)、サービス業(他に分類されないもの)(3.6%増)で増加したものの、建設業(0.1%減)、卸売・小売業(19.3%減)、宿泊業・飲食サービス業(19.6%減)で減少したことから、全体でも対前年同月比3.6%減と3ヶ月ぶりに減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で5.5%減と2ヶ月ぶりに減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、8ヶ月連続で1.7倍台となり、高水準が続いている。県内の雇用情勢は改善が進んでいる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

4月の有効求人倍率は1.72倍となり、前月に比べ0.01ポイント上昇。

(1)有効求人(パートを含む)

○ 4月の有効求人は52,439人で、対前年同月比(原数値比較)で7.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.9%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で20ヶ月連続の増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 4月の有効求職は31,953人で、対前年同月比(原数値比較)で1.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.8%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月ぶりの減少となった。

(3)4月の正社員の有効求人倍率は1.13倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

4月の新規求人倍率は2.36倍となり、前月に比べ0.03ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 4月の新規求人は18,127人で、対前年同月比(原数値比較)で3.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも4.2%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で3ヶ月ぶりの減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	0.1%の減少	(12ヶ月ぶりの減少)
製造業	7.8%の増加	(6ヶ月連続の増加)
運輸業・郵便業	17.1%の増加	(6ヶ月連続の増加)
卸売・小売業	19.3%の減少	(3ヶ月ぶりの減少)
宿泊業・飲食サービス業	19.6%の減少	(2ヶ月連続の減少)
医療・福祉	0.2%の増加	(12ヶ月連続の増加)
サービス業	3.6%の増加	(5ヶ月連続の増加)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 4月の新規求職は9,592人で、対前年同月比(原数値比較)で5.5%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも5.7%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりの減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は586,091人で、対前年同月比2.7%の増加となり、88ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は5,473人で、対前年同月比6.0%の減少となり、受給率は0.9%となった。